

報道資料

令和2年4月13日(月)

福祉医療部 医療政策局 疾病対策課 担当:戸毛・池田

報道専用電話:0742-27-8612(ダイヤルイン)内線:3130、3136

一般相談電話:0742-27-8561

総務部知事公室 防災統括室 担当:中西・北畑

電話:0742-27-7006(ダイヤルイン)内線:2270, 2302

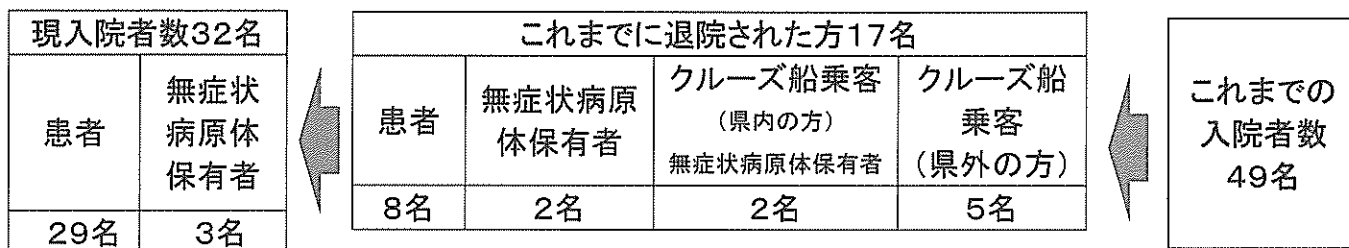
新型コロナウイルス感染者・患者の発生について

奈良県において新型コロナウイルス感染症の感染者(県内感染者42、43、44例目、患者35、36、37例目)が発生しました。現在、濃厚接触者の把握を含めた積極的な疫学調査を確実にしております。

感染者……PCR検査の結果が「陽性」の方

患者……PCR検査の結果が「陽性」で、かつ、症状のある方

1) 入院者数の状況



2) 感染者(患者)の概要

○県内感染者42例目(患者35例目)

詳細は別添の奈良市報道資料参照

感染者 43 例目(患者 36 例目)					
年代・性別	70代・男性	採取日 結果判明日	4月10日 4月13日	感染経路	調査中
居住地	香芝市	入院日	4月13日	濃厚接触者	家族1名
職業	無職	現在の状態	軽症	特記事項 (発症後の行動等)	発症後の外出は、下記以外散歩のみ。 3月26、28日近医受診(発熱) 4月3日、10日近医受診(症状なし、CT上に陰影あり) 4月10日近医より保健所へ相談
発症日 症状	3月24日 発熱、咳		症状なし 肺炎の所見あり		

感染者 44 例目(患者 37 例目)					
年代・性別	60代・男性	採取日 結果判明日	4月9日 4月13日	感染経路	調査中 (大阪市内の会社勤務)
居住地	大和高田市	入院日	4月9日	濃厚接触者	家族1名
職業	会社役員 (製造業)	現在の状態	軽症	特記事項 (発症後の行動等)	下記以外の外出せず。 4月2日、9日近医受診(肺炎症状あり) 4月9日近医より保健所に相談し、指定医療機関入院
発症日 症状	3月30日 発熱、咳 鼻汁、咽頭痛		発熱、咳 鼻汁、咽頭痛		

今後とも、迅速で正確な情報提供に情報提供につとめますが、感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、患者及びご家族等の個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。また、施設等への取材はご遠慮いただきますようお願いします。

3) 県の対応

- 新型コロナウイルス感染症については、県のホームページに最新情報を掲載しています。
- 新型コロナウイルス感染症を疑う方への相談窓口として、「帰国者・接触者相談センター」を設置しています。海外から帰国された等の方で何らかの症状がある方はご相談下さい。

■ 帰国者・接触者相談センター(新型コロナ受診相談窓口)

相談窓口	電話番号	FAX 番号	対応時間
------	------	--------	------

奈良県庁	0742-27-1132	0742-22-5510	平日 8:30~21:00 土・日・祝 10:00~16:00
------	--------------	--------------	------------------------------------

新型コロナウイルス感染症を疑う要件」に該当される方(※1)は、夜間でも保健所での電話対応が可能です。

※1 「新型コロナウイルス感染症を疑う要件」とは次のア~エのいずれかです。(現時点での定義であり、今後変更する可能性があります。)

	症状	接触歴など
ア	発熱(37.5℃以上)または呼吸器症状	発症前 14 日以内に新型コロナウイルス感染症患者と濃厚接触した
イ	発熱(37.5℃以上)かつ呼吸器症状(肺炎を疑わせる)	発症前 14 日以内に海外渡航歴(特に流行地※2)がある
ウ	発熱(37.5℃以上)かつ呼吸器症状(肺炎を疑わせる)	発症前 14 日以内に海外渡航歴(特に流行地※2)のある者と濃厚接触した
エ	渡航歴に関わらず、37.5℃以上の発熱かつ原因不明の肺炎	

※2 流行地は以下のとおりです。

アイスランド、アイルランド、アルバニア、アルメニア、アンドラ、イスラエル、イタリア、イラン、インドネシア、英国、エクアドル、エジプト、エストニア、オーストラリア、オーストリア、オランダ、カナダ、韓国、北マケドニア、キプロス、ギリシャ、クロアチア、コソボ、コンゴ民主共和国、コートジボワール、サンマリノ、シンガポール、スイス、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、セルビア、タイ、台湾、チェコ、中国(香港及びマカオを含む。)、チリ、ドイツ、ドミニカ国、トルコ、デンマーク、ニュージーランド、ノルウェー、パチカン、パナマ、ハンガリー、バーレーン、フィリピン、フィンランド、フランス、ブラジル、ブルガリア、ブルネイ、米国、ベトナム、ベルギー、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ポリビア、ポルトガル、ポーランド、マルタ、マレーシア、モナコ、モルドバ、モロッコ、モンテネグロ、モーリシャス、ラトビア、リトアニア、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク及びルーマニア

【県民の皆様】

【「うつらない」「うつさない」ために】

- ・大都市との往来自粛
- ・海外渡航自粛
- ・大阪府、兵庫県から奈良県への通勤者は、できるだけ在宅勤務をお願いします。
- ・4月7日、政府より、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府、兵庫県、福岡県の7都府県を対象とする「緊急事態宣言」が出されました。
- ・これらの大都市では感染が急速に拡大しています。県民の皆様には、感染リスクの高い「緊急事態宣言」が出された大都市への往來を避けてください。
- ・また、繁華街の接客を伴う飲食店等の利用も自粛してください。
- ・一人ひとりが油断することなく、咳エチケット、手指衛生、部屋の換気の励行など、「うつらない」「うつさない」ための取組徹底を強くお願いいたします。

報道資料

令和2年4月13日（月）
 奈良市健康医療部保健所
 保健予防課 奥村 永松
 電話：0742-93-8397

新型コロナウイルス感染症患者の発生について

昨日、市内において8例目の新型コロナウイルス感染症患者を確認いたしました。これで、奈良市内の感染者は11人となります。

患者の概要について

市内感染者11例目(患者8例目)					
年代・性別	70代・男性	採取日	4月11日	感染経路	調査中
		結果判明日	4月12日		
居住地	奈良市	入院日	4月11日	濃厚接触者	家族1名
職業	無職		中等症		4日医療機関受診
発症日	4月3日	現在の状況	発熱 肺炎	特記事項 (発症後の 行動等)	8日医療機関受診 9日帰国者・接触者 外来受診 11日帰国者・接触者 外来受診 (自家用車でマスク着用)

	感染者(うち、無症状病原体保有者)	患者
奈良県内	42例目(7)	35例目
奈良市内	11例目(3)	8例目

市民の皆様へ

- ▶ 手洗いや咳エチケットなどを励行し①換気の悪い「密閉空間」②多数が集まる「密集場所」③間近で会話や発声をする「密接場面」の3条件を避け、感染の拡大防止にご協力くださいますようお願いいたします。
- ▶ 大阪など都市部への不要不急の往来を自粛くださいますようお願いいたします。